

学生サポート体制

充実した学生生活を送り、学業に集中できるように、各種サポート体制を用意しています。

学習面や生活面の不安や困りごとがあれば気軽に相談ができる環境となっています。

一人ひとりに目が行き届く環境

担任制度

医学科 看護学科



医学科： 第1～6学年の全学年に学年担任が配置されています。各個人、クラス全体の要望や意見などの受け皿となるとともに、学習面や生活面での指導などを行っています。

看護学科：第1～3学年までは一人の専任教員が学生15名前後の担任となり、第4学年では統合科目における主指導教員が学生2～5名の担任となります。学習、学生生活、キャリア形成、国家試験受験等に関して、学生が個別に相談、指導、助言を受けることができます。

充実した学生生活を送れるように身体とココロの健康をサポート

学生・職員健康サポートセンター

医学科 看護学科



公認心理師・臨床心理士・大学カウンセラーの資格を有するカウンセラーが学生たちの相談に応じており、安心して自由に相談できるシステムを導入しています。また、学生の健康維持のため、定期的に健康診断を行っています。

約28万冊を所蔵する知の宝庫

図書館

医学科 看護学科



東京医科大学図書館は本館（西新宿キャンパス）、分館（新宿キャンパス）、茨城医療センター分館、八王子医療センター分館の4つの図書館で構成されています。各図書館の資料はキャンパスの特性を生かした蔵書構成になっています。図書館ホームページより蔵書検索（OPAC）、電子ジャーナル・電子ブックや医学関連雑誌論文検索・新聞記事など各種データベースが利用でき、課題研究や臨床実習などに対する情報教育を支援しています。

優秀な学生に奨学金を給付

東医賞

医学科 看護学科



学年成績が優秀、または課外活動等において顕著な功績を収めた学生を各学年から医学科5名、看護学科2名表彰し、奨学金を給付しています。

安心して生活できます

学生寮（男子）

医学科



地方から上京してきた学生のため、大学に隣接する場所に学生寮（男子）を配置しています。その他、茨城医療センター、八王子医療センターには臨床実習を受講する学生のための学生宿舎（男女）があります。

多職種で支援しています

ダイバーシティ推進センター

医学科 看護学科



大学、大学病院、茨城医療センター、八王子医療センターの全施設から、医師、教員、看護師、薬剤師、技師、健康サポートセンター、事務職など多職種からなる計47名の室員により、学生と教職員の活動を支援しています。将来のキャリアプラン、SOGIやLGBTQ+に関する相談に応じており、内容についての秘密は厳守されます。

いつでも相談しやすい環境を整えています

ハラスメント相談窓口

医学科 看護学科



相談窓口および相談員を配置し、メールや電話等で相談しやすい方法を選んで相談できる環境を整備しています。ハラスメントのない教育、研究、就学、就労、診療環境の実現のため、全力で取り組んでいます。

不測の事態に備えます

学生傷害・賠償責任保険

医学科 看護学科



学生の思わぬ傷害・賠償・感染事故に対応できる保証制度に全員加入します。ご自身のケガ、第三者への賠償責任、実習中の感染事故をトータルにサポートします。

教員と学生のコミュニケーションを促進

オフィスアワー制度

医学科 看護学科



オフィスアワーとは、教員が学生の皆さんのために研究室を開放している時間帯です。講義内容や学習上の質問等、学生生活の中で起こるさまざまな悩みについて、教員が相談に応じます。

学生の意見を取り入れやすいオンラインの環境

オンライン意見箱

看護学科



学生生活に関する本学科学生からの意見・要望を学生生活支援に反映させ、大学でのよりよい生活環境作りに役立てる為、e-learning system上に設置しています。